



2008-09



国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」 会長/李 東建(韓国、ソウル)

2620地区のテーマ「楽しく魅力あるロータリーを目指して」 ガバナー/牧田 静二(静岡RC)

パワー浜松ロータリーのテーマ「情熱を内に、パワーを外へ」 会長/高木 一浩

週報

第276回例会 10月14日(火)AM7:30~8:30 オークラホテル3Fチェルシーの間

司会:鈴木孝尚 点鐘:高木一浩 ロータリーソング希望のエナジージャー
ビクター:伊藤洋夫様(浜松RC), 田原育宏様(浜松RC)

会長挨拶

先日の9日に福田先生のお葬式に金山さんと参列して来ました。その場で山川先生とお会いした時パワーの歌が二人で作った最後の歌になったと聞かされ、改めてこの歌を大事に歌っていかなくてはと思いました。今一度ご冥福を祈りたいと思います。そして、次の日には浜松中ロータリークラブの1000回記念例会に招待され、館山寺のホテル九重に行ってきました。姉妹ロータリーの京都中ロータリーからも会長、幹事さんが見えられ、さらに舞妓さんも3名来られ記念例会に花を添えていました。

幹事報告

第276回例会幹事報告 1. 第1回臨時理事会開催のおしらせ = 本日、臨時理事会を、例会終了後、当会場にて開催致します。関係各位の出席をお願い致します。 2. 第277回例会案内 = 次回例会は、創立記念例会となっております。皆様にご参加を宜しくお願い致します。

委員会報告

会計部会(安間氏) = 今回10月27日に会費3ヶ月分の引き落としとなります。前日までに残高の確認をお願いいたします。

クラブ管理運営委員会(有川氏) = 11月23日(日)第一回の大運動会ということで、是非多くの皆様のご参加をお願いいたします。それに先立ち、10月28日(金)の例会では、運動会の準備例会として各チームごとに分かれて準備をしたいと思っておりますので、こちらもぜひご出席ください。

7周年記念例会(小澤氏) = 来週の21日、7周年記念例会、新入会員の入会式および、西遠女子学園の皆様によるロータリーソングの発表が行われます。子ども達も大変一生懸命に頑張ってくれています。ぜひ、100%出席で、沢山の拍手を贈ってあげたいと思います。皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。



来週は7周年記念例会！
100%出席を目指そう！

出席報告

96名中60名62.50%
前々回修正出席率56.70%



POWER HAMAMATSU
ROTARY CLUB
JAPAN
国際ロータリー第2620地区・静岡第7分区分
パワー浜松ロータリークラブ

コラム

国際経済研究同好会(酒井氏) = 本日、午後7時から、第2回目の同好会を行います。事務局での開催となります。

ゴルフ同好会(酒井氏) = 来週19日(日)に浜松地域8ロータリーの大会があります。参加される方は朝6時に浜松カントリーにご参集ください。詳細に関しましてはメールでお送りします。

スマイル報告

小粥勝好; 10/12 麻生総理大臣が弊社に来社され感謝、感激。詳細は説明。

池戸幸治; 10/8 「しんきんビジネスフェア in 浜松」にて原付ハイブリットスクーターHIを出展し試行発売。100台のスタートをしました。中日新聞で大きく取り上げて頂き感謝と共にメンバーの力って凄いと感じてます。

ハッピーバースデー

加藤ひとみ; 9月15日生



2008-09



国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」 会長/李 東建(韓国、ソウル)

2620地区のテーマ「楽しく魅力あるロータリーを目指して」 ガバナー/牧田 静二(静岡RC)

パワー浜松ロータリーのテーマ「情熱を内に、パワーを外へ」 会長/高木 一浩

議事卓話

「天龍美林の活用」 会員 塩田進さんの卓話

何とか森林の課題の解決に少しでも役立てばと思ひ工業物づくりの面から1年間センター内に検討会を設けて検討してまいりました。浜松市は平成の大合併により全国で2番目に大きな都市となり、市域の70%は森林で、森林の問題を放っておくわけにはいけないと思います。森林面積は10万ヘクタールで、民有の人工林が殆どであります。

森林の役割は水源・土砂災害の防止・環境保全・教育文化・レクリエーションなどで、我々の精神文化にも大きな影響を及ぼしています。天龍美林は1400年代から植林・造林を行ってきました。健全な森林とは下草があり、間伐してある森林であり、荒廃の恐れのある森林は放ったらかしであるので、日照が無く、土壌に微生物がいなくなり、昆虫がいなくなり、鳥がいなくなり、死に絶えた森林となるのです。

問題は、自然の森林とはいろんな年代のいろんな種類の木々が生えておりますが、今は高度成長期に一気に植林をしたため、若い木々が少なく、間伐はしてあるが放ったらかしで、所有者もわからず、境界もわからないということが非常に多いという状況で、木々を切り出そうにもコストが高く利益がとれず、間伐も一部しかされていず森林は危機的状況にあります。そこで、間伐材をエネルギーとして使えないかと言う事を検討してみました。放ったらかしになっている間伐材を燃やして熱とか電気に替えて、またガス化して合成燃料にして、つまり石油の代わりにして使えないかと言う事です。これが今流行のバイオマスの液体燃料と言います。これはコスト的にも非常に高くなります。木から新素材が取れて高付加の電子材料にも使えます。

我々としてはモデル基地を天龍に作れば良いと提案します。第一期として、木材乾燥工場、製材工場、チップ・ペレット工場を作り、メロンの温室に必要なペレットは常時安定供給できるようにし、チップやペレットとして出荷していく、第二期としてそれをガス化したり電気を作り出すまた電子材料を作り出す。皆さんも考えてみてください。



例会の様子

